



みつわ通信

2018年

9月号

担当 岡崎

雨、台風接近。

お世話になっております。急な雨や台風の接近等による天候の変化により現場作業が左右され大変とは思いますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？今回は混和材料について基本的な事項とお勧め商品などをお話していきたいと思っております。



1. 剤と材

混和材料は**混和剤**と**混和材**の二つに分類されます。混和剤は少量使用で液状の薬品的なもの、混和材は粉状で使用量が多いものと言うように大まかに分かります。

2. 混和剤

混和剤には微細な空気をコンクリート中に連行させ、作業性や耐寒性を向上させる**AE剤**。セメントに対し分散作用を起こし、流動性の改善と単位水量の低減による強度増進が見込める**減水剤**・**AE減水剤**・高性能減水剤・高性能AE減水剤・**流動化剤**。凝結、遅延時間を調節する硬化促進剤・凝結遅延剤・急結剤。防水効果を与える防水剤。空気泡の作用により充填性や質量を改善する気泡剤・発泡剤。他には**防寒剤**や収縮低減剤などさまざまな製品があります。**当社はAE減水剤を使用しています。**

3. 混和材

ポズラン作用というセメントが硬化するときに発生する物質に反応し、硬化する性質があるフライアッシュ・シリカフューム・火山灰・珪酸白土。潜在水硬性というセメントのように、それ自身が硬化する性質がある高炉スラグ微粉末。**硬化時に膨張を起こさせ、ひび割れを低減する膨張材**。コンクリート製品等で高強度を発生させる珪酸質微粉末。他は顔料材・石灰質微粉末・超早強混和材など、これもさまざまな製品があります。

4. お勧め混和材料

当社がお勧めする混和剤は流動化剤で、現場添加で用量にも融通が利きますし、今の季節におけるスランプ低下と単位水量の増大を抑えられます。配合にもよりますが、**1リットルでスランプ12のコンクリートを18まで流動化**することができます作業性も向上します。**混和材では膨張材がおすすめ**です。使用実績もありますし、工場添加ですので混ざりがよく安心して使用できます。**お電話いただければ配合から使用方法まで親身にお手伝いいたします**のでご検討ください。それでは失礼します。

☆不明な点はお気軽にお電話ください☆

コンクリートに関することなら小さなことでも構いません。

Tel 023-686-6032 まで、お電話お待ちしております。

Facebookやっています！！（・∀・）イイネ!! お願いします!!

ホームページも毎日ブログ更新中!! 色んな情報がいっぱい!!

<https://www.facebook.com/mitsuwanamakon/>

<http://necon.co.jp/>

